

【記入例】

様式（第5条関係）

主たる生計維持者の収入申告書

		記入日：令和 4年 〇月 〇日											
被保険者	氏名	練馬 太郎	被保険者番号	1	0	0	1	2	3	4	5	6	7
	氏名	練馬 花子	被保険者番号	1	0	0	2	3	4	5	6	7	8
主たる生計維持者	氏名	練馬 一郎		生年月日	昭和55年 5月 5日								
	住所	〒176-8501 練馬区豊玉北6-12-1		電話	03-3993-1111								
減少が見込まれる収入の種類	給与収入	<input type="checkbox"/>	事業収入	<input checked="" type="checkbox"/>	不動産収入	<input type="checkbox"/>	山林収入	<input type="checkbox"/>					

ご夫婦等被保険者が複数の場合は、それぞれの被保険者番号を記入してください。

申請いただいた内容について、担当者からお問合せをさせていただく場合がありますので、日中連絡がとれる番号をお書きください。

確定している部分については、**給与明細や通帳等収入がわかるもののコピーを添付してください。**また収入は各種控除前の収入額を記入して下さい。

令和4年中（※）の月別収入状況 （上記に該当した収入について記載してください。）			令和3年中（※）の収入額 （上記に該当した収入について記入してください。）	
月	どちらかに〇をしてください。	収入金額（令和4年）	令和3年中の収入額	
1月	確定・見込	200,000円	4,600,000円	
2月	確定・見込	200,000円	上記収入のうち「持続化給付金」「家賃支援給付金」等のコロナ関係支援金の額	
3月	確定・見込	200,000円	年額	
4月	確定・見込	200,000円	1,000,000円	
5月	確定・見込	200,000円	収入が減少した理由	
6月	確定・見込	200,000円	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したため。	
7月	確定・見込	200,000円	保険金・賠償金等により補填される額	
8月	確定・見込	200,000円		
9月	確定・見込	200,000円		
10月	確定・見込	200,000円		
11月	確定・見込	200,000円		
12月	確定・見込	200,000円		
合計		2,400,000円		

確定申告書や源泉徴収票を基に記入していただき、コピーを添付してください。

「持続化給付金」「家賃支援給付金」等コロナ関係の給付金があった場合はこちらに記入していただき、確定申告書等の給付金の内訳がわかる部分を添付してください。また、給付金がない場合には「0」と記入して下さい。

【記入上の注意】

- 令和4年中の月別収入状況については、申請時点で確定しているものは帳簿や給与明細など各月の収入状況を記入してください。申請日以後の月の収入金額については、直近の収入状況、今後の事業展開・勤務日数などに基づき今後の見込額を記入してください。ただし、保険金、損害賠償等により補填される金額があった場合は収入に含めなくてください。
- 令和3年中の収入額（年額）については、令和3年度分の確定申告書（第一表）や令和3年度分の給与所得の源泉徴収票などに記載されている金額を記入してください。

見込の収入額については申請時点の見込で結構です。また収入は各種控除前の収入額を記入して下さい。

※ 減免対象保険料が令和3年度相当分の場合は、令和3年中の月別収入状況と令和2年中の収入額を記載してください。

-----以下は記入不要です-----

年度保険料額	×	減少が見込まれる事業収入等に 係る令和 年中の所得 (A)	÷	主たる生計維持者の 令和 年中の合計所得金額 (B)	=	(C)	円
	円	×	(A)	円	÷	(B)	円 = (C)
(C) × 減免割合	=	(C)	円	×	/10	=	減免予定額
			円				円

保険金や損害賠償により補填があった場合は減収額を算定する際に差し引きます。国や都から支給される給付金(特別定額給付金、持続化給付金等)はこれに含みません。

調査	入力	確認	決定区分	備考
			減額決定 却下	